

くらしのヒント!

JA事業Q&A



Q JAバンクアプリってなに?

A スマートフォンからJAバンクの口座残高や入出金明細が手軽に確認できるアプリです。

JAバンクの貯金口座とキャッシュカードがあれば簡単な初期登録のみで利用できます。普通貯金や定期貯金の残高の他、入出金明細情報をPDFでダウンロードすることもでき便利です。

忙しくて通帳の記帳ができないという方には特にオススメです。

詳しくは、最寄りのJA各支店・出張所または信用渉外担当者へお問い合わせください。



花泉支店 信用渉外
鷗浦史啓

あぐりジャーナル

“つくる”をテーマにJA役員が
思いを綴ります



理事
小山 浩
(室根)

豊かな暮らしの実現に 向け日々の積み重ねを

いよいよ待ちに待った2020東京オリンピック・パラリンピックが7月24日に開幕し、日本の地で熱戦が繰り広げられます。今回のオリンピックを「復興五輪」とし、東日本大震災から復興しつつある東北の姿を発信する意味も込められています。メダリストに贈られるビクトリアブーケは、東日本大震災で被災した地域の花を中心に使うことが決まり、その中の一つに岩手県のリンドウが採用されました。

JA花き部会の部会長という立場からも大変喜ばしいことです。岩手県北の出荷量には及ばないものの、当地域もリンドウの産地として栽培管理に励まなければと思っています。

毎日、新聞各社がSDGs(持続可能な開発目標)について取り上げていますが、このような微々たる協力も国連のSDGsにつながるのではないのでしょうか。SDGsは、持続可能な世界を実現するための17のゴールとその課題ごとに設定された169のターゲットから構成され、地球上の誰一人取り残さないことを誓っています。日々の生活でのちょっとした事の積み重ねがSDGsにつながると思いますので、難しく考えず取り組んでいきましょう。

近年異常気象で物づくりが大変な折ですが、ご自愛され実りの秋が訪れることを願ってやみません。



リスク管理課 鈴木 丈人
リスク管理課 千葉 綾
債権管理課 小野寺 公恵
債権管理課長代理 渡邊 裕
室長 菅原 邦彦
債権管理課長 畠山 昭良
室長兼リスク管理課長 菅原 勉

職員を紹介します

今月の
あんぎや!
行脚

こんにちは

リスク管理室

です。



法令遵守による利用者皆さまとの
信頼関係をつくります

コンプライアンス意識の定着を第一に、
農家経営の安定化と相談機能の充実を
目指し頑張ります。



ニンジン料理コンクール 最優秀作品を学ぶ



女性部
通信

生地の巻き方のコツを学ぶ参加者

JA女性部は女性部講座を2月13日に開き、「にんじんロールケーキ」を葛西久美子さん（平泉）、「人参そばろ」を小野寺美恵子さん（室根）に習いました。葛西さんと小野寺さんは、ポイントを説明しながら実演。その後、4グループに分かれ、人参そばろと家の光記事活用で2品を作りました。鈴木千恵子さんは「ニンジンがたくさんあるので作ってみたい」と話しました。



JA YOUTH

JA青年部と一緒に 活動しませんか！



地ビールフェスティバル出店の様子

青年部
通信

JA青年部とは、JAをよりどころとして、地域農業の振興を図る農業青年の集まりです。食農教育、政策提言などのJA運動、地域住民との交流と地産地消を呼び掛ける軽トラ産直、地域農業・青年部活動をPRする立て看板の作成などの他、営農技術研鑽、仲間づくりなど取り組む内容も実に多彩です。

青年部には男女問わず加入できます。加入希望の方は、お近くのJA営農経済センターまでお問い合わせください。

JA青年部協議会ではフェイスブックで活動状況を発信していません。検索&いいねをお願いします！

JAいわて平泉青年部 [検索](#)



あま〜い、おしるこ

白玉粉に豆腐を混ぜたふわふわな団子の「おしるこ」ができました。



やっぱり味見が大事



おいしくて手が止まりません

鬼は外、玉は箱

節分の豆まきにちなんで、的をめがけて玉を投げ入れました。しっかり体を動かし、寒い冬を乗り切りましょう！



狙って、狙って！



穴に入れるのが意外と難しい



JAティサービスセンター

〒029-0803
一関市千厩町千厩字境田 153-12
TEL 0191-52-5668



JAティサービスセンター

〒021-0901
一関市真柴字原下 4-1
TEL 0191-31-1538

御朱印がきっかけで、参拝することにより、神様や神社は人から崇敬を受け輝き、それが巡って私たちに良い運が回ってきます。神様や仏様を身近に感じ、楽しむ行為の一つかもしれませんね。

御朱印は一期一会の縁
御朱印は参拝した証です。御朱印を見返した時、いただいた神社や寺院その周辺の思い出、風景が目にかびます。そんな縁を結ぶことができましたらすてきな事です。

※初穂料：昔は神様への感謝の気持ちとして、その年に初めて収穫された稲穂をお供えたことから、神前にお供えする金銭を「初穂料」と呼びます。

御朱印のお代
神社ではお代のことを「初穂料」と呼びます。一般的な金額は300〜500円です。

起源は写経にあり…お経を書き写したものを「写経」といいます。これを参拝者が納めた証としていただくのが「納経印」（写経を納めた印）でした。これが御朱印のルーツといわれています。

御朱印とは
お寺や神社で参拝者に対して押印する朱印です。参拝した証にいただくのが御朱印です。

